



希望のぞみを届けます



発行者
日本共産党岡山市議団

〒700-0913
岡山市北区大供 1-1-1
TEL 086-803-1707
FAX 086-234-9388

いのちと暮らしを守ります!

田中のぞみ市政ニュース

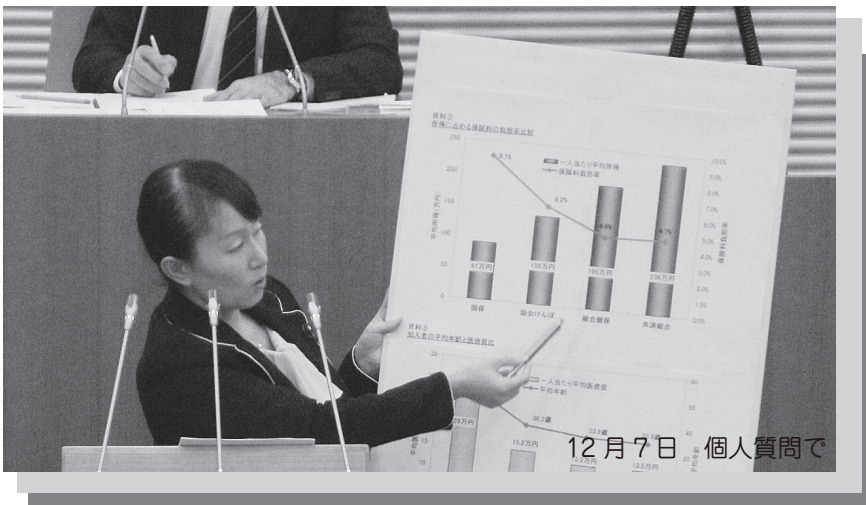
Vol.56
2012年11月議会

2013年もどうぞ よろしくお願いいたします

本年も全力で市民要求実現にがんばります



初詣で



12月7日 個人質問で

11月議会 個人質問

国保料の市民負担は限界 社会保障制度である国民健康保険は、 市が責任を持ち、値上げをくい止めるべき

国民健康保険制度は、加入者の3/4が所得200万円以下の世帯で、所得に対する保険料が、他の健康保険制度に比べて既に倍近い負担率になっています。(図①参照)表を使って、その負担はすでに限界であると指摘しました。保健福祉局長も国保の負担が重いと認識している答弁しました。しかし、「国保制度は相互扶助の制度として、値上げを検討せざる得ない状況

国保料値上げに つながる条例を可決

Aさんの国保料金の減免分をBさんなど他の被保険者の保険料に上乘せできる内容の条例が賛成多数で可決されました。条例が示す計算方法では、現状で年1096円値上がりすることになります。市は、すぐに値上げする予定はないと言いますが、いつでも値上げは可能です。今回の条例は、「県下で保険料の算定方法を統一し、広域化への準備として必要」と答弁しました。

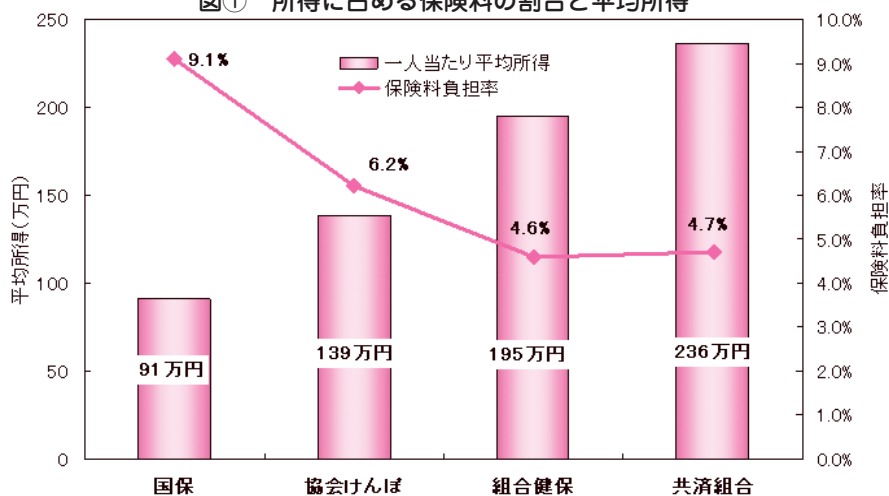
市は、国保会計安定化のため、国保制度を県単位でまとめる広域化が必要としています。しかし、2011年度決算では、県下27市町村のうち13市町村が赤字です。これ

は、国保会計に對する国庫負担が年々減らされてきたためです。(図②参照)。この根本構造が変わらない限り、市町村の国保を合併しても安定化する根拠はどこにもないと指摘しました。市も、「広域化しても会計がすぐには改善するわけではない」と答弁しています。また、広域化されれば、市町村単位で状況に依りて行っている一般会計から繰り入れがなくなる可能性が高く、際限ない国保料の値上げにつながる予定です。

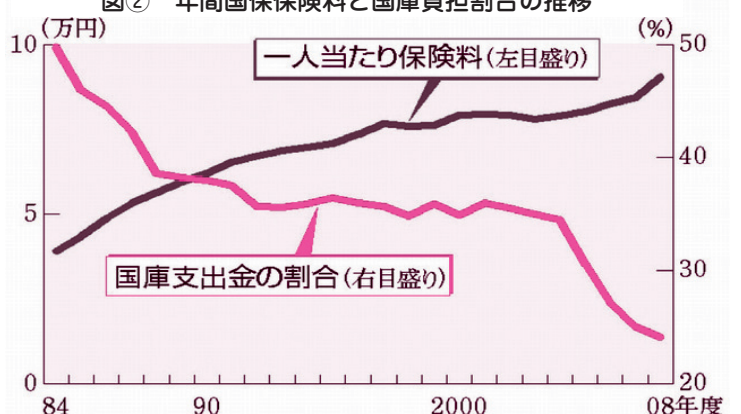
値下げに向け た署名を提出 予定

社会保障である国保制度は、医療保険のセイフティネットとして行政が責任を持つべきです。値下げを求め署名が今年も提出される予定です。

図① 所得に占める保険料の割合と平均所得



図② 年間国保保険料と国庫負担割合の推移



* 1) 保険料は、『国民健康保険の実態』各年度版から
* 2) 「国庫支出金の割合」は、市町村国保の収入に占める国庫支出金の割合。『国民健康保険事業年報』各年度版から

11月議会

田中のぞみの主な質問内容と市の回答要旨

国民健康保険制度を守れ

Q：国保料の負担は限界。値下げを。
 A：負担率が高いことは認識しているが、相互扶助の制度。医療費（支出）の上昇で値上げをお願いしなければならない状況。
 Q：改定条例によると何円の引き上げになる計算か。
 A：1096円。国の法改正に伴う条例化で値上げするわけではない。
 Q：広域化して国保財政が安定化する根拠は何か。
 A：すぐに安定するわけではない。
 Q：国も無料低額診療が必要と通知。積極的広報を。
 A：国の無料低額診療抑制方針は変わっていないと認識している。広報はおこなっている。
 Q：減免制度の拡充を。
 A：考えていない。

学童保育の充実を

Q：国の子ども・子育て新システムでは、設備や人員等基準が新たに作られる予定。各運営委員会まかせて課題の多い岡山市は専門部署を作って対応すべき。
 A：状況に応じて対応する。

性暴力救済支援センターを市民病院に

Q：新病院には、誰にも会わずに24時間診察できる動線が確保される。72時間以内に医療対応が必要な性暴力のワンストップ救済窓口を設置すべき。
 A：考えていない。既存窓口や民間支援団体との連携で対応。

保育最低基準の底上げを

Q：最低基準の市条例ができたが、独自の基準ゼロ。障害児対応加配や人員基準の引き上げが必要。
 A：現場の大変さは認識している。引き上げ努力をする。

地域猫活動の普及について

Q：抜本的な予算拡充と活動しやすいよう広報を。登録制度などで参加しやすい仕組みづくりを。
 A：モデル事業が始まったばかりで、成果の検証はこれから。登録制度やワッペン等研究していきたい。

市政トピックス

4月から幼保一体化試行がはじまります。
 11月議会で、「岡山

市就学前教育・保育の在り方」が賛成多数で承認されました。公立園を一律に幼保一体化し、中学校区単位等で統廃合・民営化することのみが明確で、具体的に保育児がどれだけ解決するのか、保育料はどうなるのかは不透明です。市民から寄せられた634件の意見は、その多くが不安、または反対の声です。十分な議論が尽くされたとはいえません。

そのようなか、4月から中山、岡南、太伯の3つの地域で新たに幼稚園との一体化試行が始まります。ぎゅうぎゅう詰めになっている保育環境改善は期待できますが、詳細運営は現場任せです。先生や子どもへのしわ寄せが心配されます。

市営住宅に指定管理者制度を導入
 4月から、市内市営住宅の管理が(株)日本管財(兵庫県)に民間委託されます。高齢者見守りや小規模修繕が委託費に含まれていますが、住民サービス低下につながる懸念も残ります。

お知らせコーナー

- 特別養護老人ホームが、来年度に新たに3施設増えます。

北区今保	社会福祉法人三慶会	いずれも
東区西大寺	社会福祉法人麻姑(仮)	特養29床と
南区妹尾	社会福祉法人淳風福祉会	ショートステイ10床
- 木造耐震補助は来年度も継続されます。(建築指導課：803-1445)
- さくら住座1期建て替え業者が決定し、これから具体化へ。
- アルゼンチンアリの生息が清輝学区で確認されました。危害はありませんが、在来アリを駆逐します。連絡先(環境保全課：803-1284)

主な陳情・請願	共産党	結果
アコモドキの産卵場所確保について	○	○
小中学校支援学級へのエアコン設置について	○	○
岡山市公立保育園への入園基準等について	○	○
介護職員処遇改善加算の継続、拡充等を求める意見書の提出について	○	×
生活保護基準の引き下げをしないことなどを求める意見書の提出について	○	×
介護保険法に関する条例制定にあたり、65歳以上の非課税の障害者・世帯には自己負担が生じない条項を求めることについて	○	×
地域医療と国立病院の充実強化について	○	×

田中のぞみの主な活動(10月~12月) 生活相談 20件

10月：愛育委員会、各学校園運動会、市民体育祭、保健福祉審議会傍聴、団体申し入れ、敬老会、奥田西町秋祭り、障害者運動会、仁愛館視察、他

11月：決算委員会(12,6日)、市民の声を聞く会、市政報告会、DV防止啓発バザー、予算要求書作成&申し入れ、市民文教委員会視察、特別調査委員会視察(2日間)、11月議会(26日~)、他

12月：11月議会(~17日)、新婦人50周年大会、奥田西町町内会旅行、消防年末警戒、他

2月議会予定

2月19日 常任委員会
 2月21日 2月議会開会
 3月1日 共産党代表質問
 5日~10日まで 個人質問
 13日~15日 常任委員会
 3月21日 閉会